

8-1-8 広報戦略委員会

1. 広報戦略委員会の概要

建設コンサルタントは、国内外の社会資本整備・維持の中で重要な役割を果たしてきている。しかしながら、その役割・存在価値を国民に周知理解されていないのが現状と言える。

業界の担い手確保という観点から、優秀な若者が興味と期待を持って活躍できる活性化した産業として建設コンサルタントが認知されるためには、「安全・安心」「経済活動」「快適な暮らし」を支える基盤づくり、明るい未来社会のための基盤づくりを担う産業であることを多くの方々に理解してもらう工夫が必要である。

そのため、社会インフラの意義と必要性、建設コンサルタントの役割・存在価値について、情報発信や広報活動を効果的かつ戦略的に行うことがこれまで以上に重要であり、協会としての戦略的な広報を実践するために、協会会員企業における個別の企業広報活動と協力しながら、国、関連業界、学会等の広報活動の取組みとの連携や、各団体での役割分担などに配慮して、効果的な広報のあり方を整理し、取組みを進める必要がある。

社会インフラをハード・ソフトの両面から支える建設コンサルタントの持続的な発展に向けて、広報戦略委員会は「建設コンサルタント(業界)」の存在を社会に知らしめることを基本理念に、「人材の確保」「選択と集中」「適切な役割分担」を活動方針として定め、広報活動を実践している。

2. 主な活動の記録

令和3年度の広報戦略委員会の活動は、7月及び11月の2回にわたり開催した。

7月に開催した第1回広報戦略会議では、令和3年度の広報活動計画を確認するとともに、3つの専門委員会の活動内容を確認し、協会の広報活動に関する意見交換を行った。協議内容は以下の通り。

(1) 令和2年度広報活動報告及び令和3年度活動報告

- ・建コン協 HP の会員向けページのリニューアルに協力していくことを確認した。
- ・フォトコン審査委員長に広報戦略委員会重永委員長が就任することを確認した。

(2) 広報専門委員会の活動報告

- ・リクルート用動画を YouTube にアップできないかとの意見が出た。※その後、出演者との契約で掲載できないことが判明した。
- ・災害演習時などの際にも JCCA ジャケット・安全ベストを着用してほしいと本部より要請があった。

(3) 広報事業専門委員会の活動報告

(4) 会誌編集専門委員会の活動報告

(5) 各支部からの報告

(6) 広報活動に関する意見交換

- ・建コン協 HP の会員向けページのリニューアルに協力していく。
- ・企画委員会で SDGs に対する建コンメッセージを検討しており、今後連携して広報を行っていくことを確認した。
- ・土木落語の広報効果について検証すべきではないか、との意見があり、広報専門委員会で検討することとした。

11月に開催した第2回広報戦略会議では、3つの専門委員会の活動内容を確認し、協会の広報活動に関する意見交換を行った。協議内容は以下の通り。

(7) 広報専門委員会の活動報告

(8) 広報事業専門委員会の活動報告

(9) 会誌編集専門委員会の活動報告

(10) JCCA ジャケット類への企業名記載の取り扱いについて

- ・原則禁止とする。常任委員会にも確認すること。

(11) 広報活動に関する意見交換

- ・DX 推進の一環で、建コン協の広報の分析をしてはどうかという提案があった。
- ・建コン白書にトピックを掲載していく。

(広報戦略委員会委員長 重永 智之)